

【中国語】青梅市政府网页还提供以上语言：英语、普通话、广东话、韩语、西班牙语和德语。
 【広東語】青梅市政府網頁還提供以上語言：英語、普通話、粵語、韓語、西班牙語和德語。
 【韓国語】저희 오우메시 홈페이지는 영어, 중국어, 광둥어, 한국어, 스페인어, 독일어로도 볼 수 있습니다.
 【ドイツ語】Die Website der Stadtregierung Ome ist auch erhältlich in: English, Mandarin, Kantonesisch, Koreanisch, Spanisch und Deutsch.

平成 29 年度地域文化功労者表彰

全国各地域において、芸術文化の振興、文化財の保護に尽力するなど、地域文化の振興に功績のあった個人および団体に対して、その功績をたたえて文部科学大臣が表彰する地域文化功労者に、元青梅市文化財保護審議会会長の齋藤慎一氏（83歳・本町）が選ばれました。おめでとうございます。
 問い合わせ 郷土博物館 ☎ 23-6859

傍聴にお出かけください

	青梅市梅の里再生計画推進委員会	青梅市公共交通協議会
日時	12月6日(水) 午後3時から	12月7日(木) 午前10時から
会場	市役所3階 教育委員会会議室	市役所議会棟3階 大会議室
内容	「青梅市梅の里再生計画」に基づくウメ輪紋ウィルス被害からの再生・復興に向けた検討	「青梅市公共交通基本計画」に係る進捗状況の報告 ほか
定員	8人(抽選)	16人(抽選)
傍聴受付	当日の午後2時30分～45分に会場入り口で	当日の午前9時30分～45分に会場入り口で
問い合わせ	梅の里再生担当	まちづくり推進課

平成 29 年 秋の叙勲

秋の叙勲の発表があり、市内では14の方が受章されました。おめでとうございます。
 ※年齢は11月3日現在
 敬称略

- 叙勲
- 旭日小綾章
大島健一(84歳)
地方自治功労・元青梅市議会議員・滝ノ上町
- 瑞宝单光章
新原義人(62歳)
鉄道業務功労・元東京地下鉄(株)綾瀬車両管理所総務課長・東青梅4丁目
- 危険業務従事者叙勲
- 瑞宝双光章
池田伸一(71歳)
警察功労・元警視庁警部・河辺町9丁目
- 瑞宝单光章
大脇正巳(71歳)
警察功労・元警視庁警部・梅郷5丁目
- 田村忠文(71歳)
警察功労・元警視庁警部・和田町2丁目
- 徳島信博(71歳)
警察功労・元警視庁警視・長淵3丁目
- 山崎久(71歳)
警察功労・元警視庁警部補・黒沢2丁目
- 山崎保幸(71歳)
警察功労・元警視庁警部補・藤橋2丁目
- 佐藤正幸(71歳)
警察功労・元警視庁警部補・勝沼2丁目
- 高橋民範(71歳)
警察功労・元警視庁警部補・長淵8丁目
- 村上正(67歳)
消防功労・元東京消防庁消防司令・大門3丁目
- 村木修(71歳)
警察功労・元警視庁警部・木野下1丁目
- 小池弘道(71歳)
警察功労・元警視庁警部・木野下1丁目
- 田中和実(71歳)
警察功労・元警視庁警部・河辺町9丁目
- 田中実(71歳)
警察功労・元警視庁警部・河辺町9丁目

各計画（素案）への意見募集を行います

市では、さまざまな計画について、各関係団体や委員会等で検討を重ねています。このたび次の計画の素案を作成しましたので、皆さんの意見を募集します。なお、受け付けた意見は個人情報を除き、市の考え方を付して市のホームページで公表します。

※意見に対する個別の回答はできません。

対象 市内在住・在勤・在学の方、市内に事務所または事業所を有する方、当該案件に直接的な利害関係を有する方

閲覧期限 12月15日(金)



計画名	①第7期青梅市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（素案） 問い合わせ 高齢介護課	②第5期青梅市障害福祉計画・第1期障害児福祉計画（素案） 問い合わせ 障がい者福祉課	③第六次青梅市男女平等推進計画（素案） 問い合わせ 企画政策課
目的	青梅市の地域特性を生かし、高齢者の自立を支援し、尊厳をもって住み慣れた地域で自分らしくいきいきと安心して暮らせるよう、青梅市が目指す基本理念や基本目標を定め、その実現に向けて取り組む施策を明らかにすることを目的に、高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画を一体的に策定します。	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」および「児童福祉法の一部を改正する法律」に基づき、障害者福祉サービスの円滑な実施を推進するため、計画の進捗状況や近年の障害者施策等の動向を踏まえ、平成30年度を初年度とする第5期青梅市障害福祉計画と第1期青梅市障害児福祉計画を一体的に策定します。	性別や年齢にかかわらず、その個性と能力が発揮できる機会が確保され、人々が満足感・安心感を得て、生きがいのある充実した生活ができる社会の実現に向けて、施策を計画的に推進するため、第六次青梅市男女平等推進計画を策定します。
内容	施策が目指す高齢社会像は次のとおりです。 1 高齢者が地域活動や就労等の社会参加を通してはつらつと暮らせるまち 2 高齢者を災害や犯罪の被害から守り、福祉のまちづくりの整備を進め、安全・安心に暮らせるまち 3 介護・医療・住まい・生活支援・介護予防が包括的に提供される地域包括ケアシステムを構築し、高齢者が要支援状態になっても、住み慣れた地域で、自立して暮らせるまち 4 介護保険事業を健全・円滑に運営し、介護が必要になっても自立した生活を継続するために、自らの意思で、必要な介護サービスを安心して受けられるまち	障害福祉計画は、障害者の「生活支援」に関わる事項のうち、障害福祉サービスに関する3年間の実施計画的な位置付けであり、「障害者総合支援法」に基づく計画です。 障害児福祉計画は、障害児の「生活支援」に関わる事項のうち、障害児福祉サービスに関する3年間の実施計画的な位置付けであり、「児童福祉法」に基づく計画です。	次の4つの目標を掲げ、男女平等参画社会の実現に向け、施策を推進します。 目標Ⅰ 人権の尊重による男女平等参画の意識づくり 目標Ⅱ 社会のあらゆる分野における男女平等参画の推進 目標Ⅲ 働く場における男女平等参画とワーク・ライフ・バランスの推進 目標Ⅳ 総合的な計画の推進 本計画は「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律」に基づく市町村基本計画および「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく市町村推進計画にも位置付けています。
閲覧場所	高齢介護課（市役所1階10番窓口）、福祉センター、沢井保健福祉センター、小曾木保健福祉センター	障がい者福祉課（市役所1階11番窓口）、福祉センター、青梅市障がい者サポートセンター	企画政策課（市役所4階）
提出方法	※各計画（素案）は、行政情報コーナー（市役所2階）、各市民センター、中央図書館でも閲覧できます。 ※市ホームページでもご覧になれます。 12月15日(消印)までに、閲覧場所に備え付けの用紙（市ホームページからダウンロード可）に意見・必要事項を記入のうえ、次のいずれかの方法で提出してください。 ▷直接…①高齢介護課、②障がい者福祉課または③企画政策課へ持参（土・日曜日を除く午前8時30分～午後5時15分） ▷郵送…〒198-8701青梅市①高齢介護課、②障がい者福祉課または③企画政策課 ▷FAX…☎22-3508（①高齢介護課、②障がい者福祉課または③企画政策課「計画への意見」と記入してください） ▷電子メール…①高齢介護課☎div1545@city.ome.tokyo.jp、②障がい者福祉課☎div1520@city.ome.tokyo.jp、③企画政策課☎div0120@city.ome.tokyo.jp		